

## 令和6年6月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和6年6月分について、輸出額は「自動車」などが減少したものの、「有機化合物」、「染料・なめし剤及び着色剤」などが増加したことから、対前年同月比0.9%の増加となった。また、輸入額は「石炭」、「石油製品」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから、同17.6%の増加となった。その結果、差引額は1,004億円（同37.8%の増加）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	889億円	+0.9%	1,893億円	+17.6%	▲1,004億円	+37.8%
	11ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 有機化合物	77億円	+38.4%	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	1,056億円	+19.6%
		(2) 染料・なめし剤及び着色剤	32億円	+50.3%			(2) 液化天然ガス	225億円	+35.3%
		(3) 写真用・映画用材料	22億円	+45.5%			(3) 非鉄金属鉱	40億円	19倍
	減少品目	(1) 自動車	96億円	▲14.7%		減少品目	(1) 石炭	17億円	▲77.7%
		(2) 自動車の部分品	79億円	▲16.1%			(2) 石油製品	86億円	▲34.9%
		(3) 映像機器	4億円	▲66.4%			(3) その他の採油用種子	9億円	▲51.4%
地域別動向	北米、アジアが増加、大洋州は減少				地域別動向	中東、アジアが増加、北米は減少			

(参考) ドルレートは、156.64円（前年同月比12.5%、17.40円の円安）であった。

(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。